



国内株式市場

～堅調な米国経済と欧州懸念の綱引き～

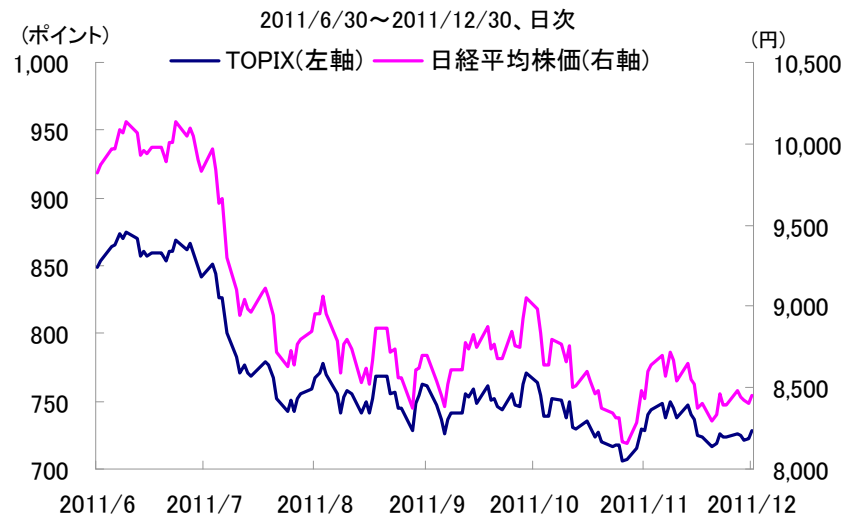
■ 12月の投資環境

- ・ 12月の国内株式市場は、TOPIX、日経平均株価ともに前月末対比ほぼ変わらずで終了しました。根強い欧州債務問題への懸念と、年末のため市場参加者が減少したことにより、総じて小動きな展開となりました。
- ・ 上旬こそ堅調に推移したものの、中旬以降は、EU(欧州連合)首脳会議での債務危機対策への取り組みが不十分との見方から反落。月末にかけては、一日当たりの東証売買代金が5,000億円を下回るなど閑散な取引の中で物色の方向性は定まらず、小動きに終始し年内の取引を終えました。
- ・ 業種別の物色動向では、前月まで大きく下落していた海運業が騰落率上位1位となりました。対して、空運・不動産の下落幅が大きくなっています。

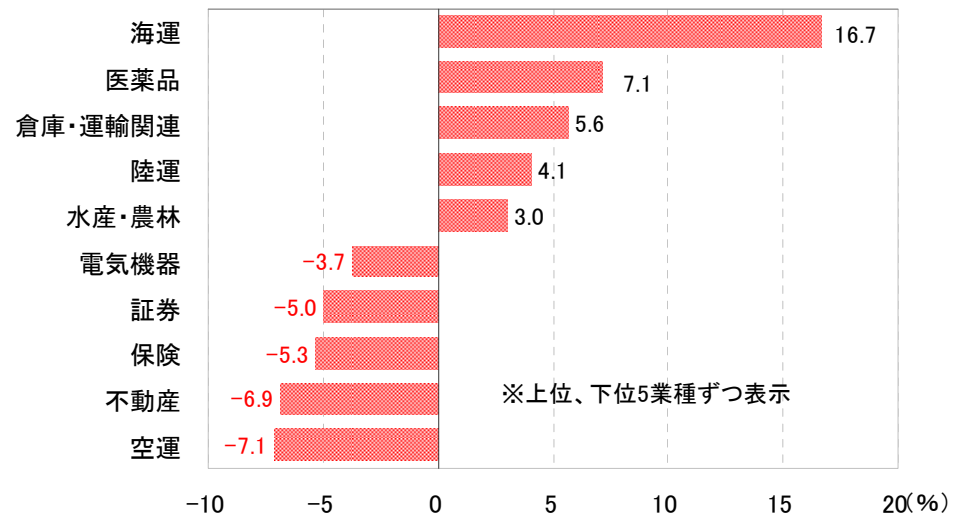
■ 当面の見通し

- ・ 1月の国内株式市場は、小幅上昇を想定します。
- ・ イタリアやギリシャで国債の大量償還を控え、欧州債務問題が強く意識される状況が続くと思われませんが、米国経済指標の改善が下支え要因になると予想します。
- ・ 欧州債務問題については、重債務国の国債の借換について何らかの対策が発表される可能性が高く、短期的に危機回避に向けた取り組みを評価する動きを予想します。
- ・ 昨年10月末に実施された政府・日銀による為替市場介入以降、1米ドル75円を超える対米ドルでの円高は回避されていますが、1ユーロ100円を超える対ユーロでの円高水準は、多くの輸出企業の想定為替レートを上回る円高水準にあり、さらなる企業業績見通しの下方修正懸念へとつながる可能性があります。

直近6か月のTOPIXと日経平均株価の推移



12月月間の東証33業種別指数のリターン



※上記グラフは過去の実績であり、将来の動向などを示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグ、データストリーム

■当資料は情報提供を目的として東京海上アセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は当社が信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。■当資料で使用している表・グラフは過去のものであり、将来の実績・運用成果などを保証するものではありません。■当資料には一定の見解などが含まれていますが、その内容はあくまで作成時点のものであり、将来変更される可能性があります。また、市場動向や個別銘柄の将来の動向を保証するものではありません。



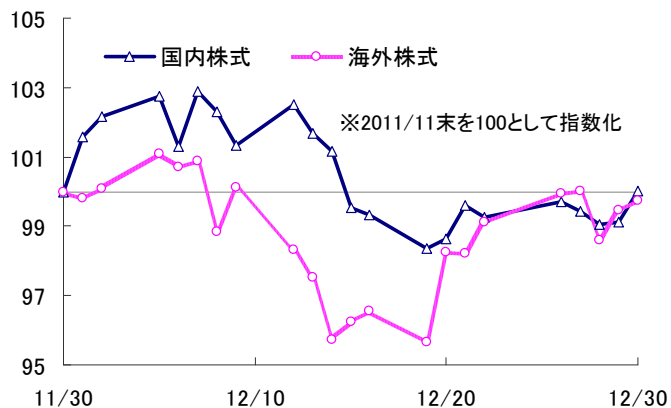
マーケット動向

	国内株式	国内債券	海外株式	海外債券	為替(TTM)	
参考指数	TOPIX	NOMURA-BPI (総合)	MSCIロカイ指数 (米ドルベース)	シティグループ世界国債インデックス (除く日本/米ドルベース)	(円/米ドル)	(円/ユーロ)
2011年11月末	728.46	334.89	1,184.59	907.27	78.13円	104.16円
2011年12月末	728.61	336.99	1,181.54	911.98	77.74円	100.71円
騰落(変化)率	0.0%	0.6%	-0.3%	0.5%	-0.5%	-3.3%

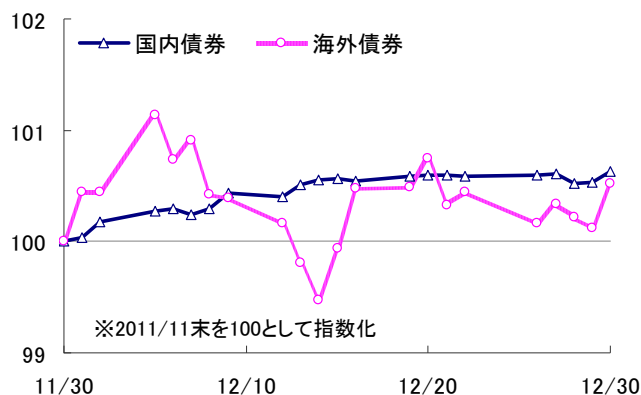
直近1カ月の主要指数の推移

2011/11/30~2011/12/30

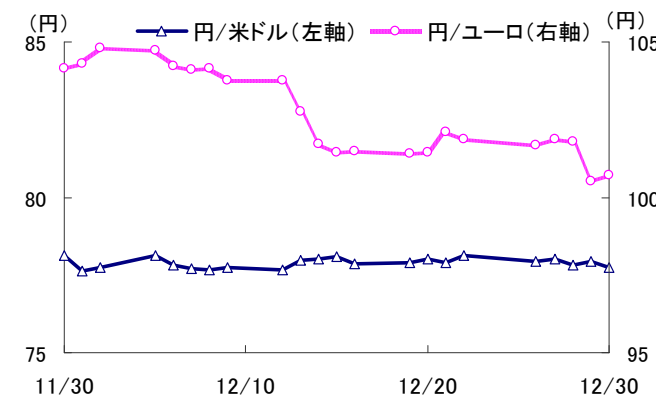
株式市場



債券市場



為替市場



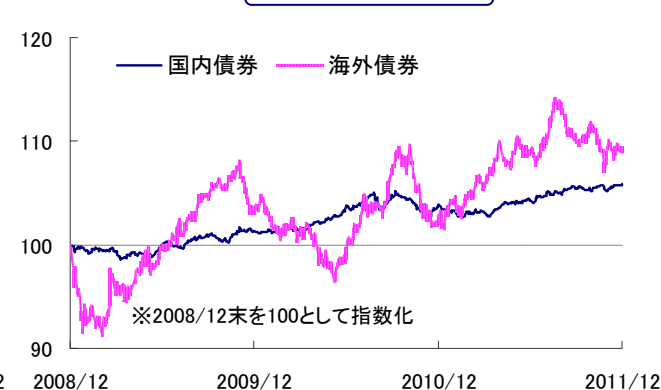
過去3年間の主要指数の推移

2008/12/30~2011/12/30

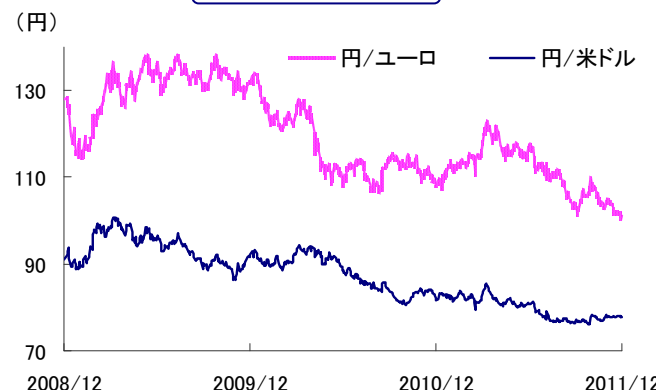
株式市場



債券市場



為替市場



※上記グラフ・表は過去の実績であり、将来の動向などを示唆・保証するものではありません。

出所:ブルームバーグ、Thomson Datastream

■当資料は情報提供を目的として東京海上アセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は当社が信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。■当資料で使用している表・グラフは過去のものであり、将来の実績・運用成果などを保証するものではありません。■当資料には一定の見解などが含まれていますが、その内容はあくまで作成時点のものであり、将来変更される可能性があります。また、市場動向や個別銘柄の将来の動向を保証するものではありません。



指数について

TOPIX

TOPIXは東京証券取引所が発表している東証市場第一部全銘柄の動きを捉える株価指数です。TOPIXの指数値および商標は、東京証券取引所の知的財産であり、TOPIXに関するすべての権利およびノウハウは東京証券取引所が有します。東京証券取引所は、TOPIXの指数値の算出もしくは公表の方法の変更、公表の停止、TOPIXの商標の変更、使用の停止を行う場合があります。

NOMURA-BPI(総合)

NOMURA-BPI(総合)は、野村證券が公表する日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表す代表的な指標です。NOMURA-BPIは、野村證券の知的財産です。

MSCIコクサイ指数(米ドルベース)

MSCIコクサイ指数(米ドルベース)とは、MSCI社が発表している日本を除く主要先進国の株式市場の動きを捉える代表的な株価指標です。同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。

また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCIの許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。

シティグループ世界国債インデックス(除く日本/米ドルベース)

「シティグループ世界国債インデックス(除く日本/米ドルベース)」とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化したもので、シティグループ・グローバル・マーケット・インクの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが有しています。

投資信託に係るリスク・費用について

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある証券に投資をします。これら組み入れ資産の価格下落などや外国証券に投資する場合には為替の変動により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

投資信託は、**預貯金や保険と異なります。**また、**投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**個別の投資信託毎にリスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面などをよくご覧ください。

投資信託に係る費用について

- | | |
|-----------------------|---|
| ● 申込時に直接ご負担いただく費用 | … 申込手数料 上限3.15%(税込) |
| ● 換金時に直接ご負担いただく費用 | … 信託財産留保額 上限0.6% |
| ● 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 | … 信託報酬 上限1.995%(税込) |
| ● その他の費用 | … 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、信託事務等に要する諸費用などをファンドの信託財産を通じて間接的にご負担いただきます。 |

詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面などをご確認ください。

<ご注意>

上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、最高の料率を記載しています。費用の詳細につきましては、弊社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しています。投資信託にかかるリスクや費用は、投資信託毎に異なりますので、ご投資をされる際には、事前に投資信託説明書(目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。